



2022年5月12日

各位

会社名 OUGホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 勝田 昇
(コード番号:8041 東証スタンダード市場)
合せ先 執行役員 総合企画グループ担当
中村 耕
(TEL. 06-4804-3031)

「OUGグループ 中期経営計画 2021」の進捗について

当社グループは、2021年5月11日に2021年度から2023年度まで（3カ年）の中期経営計画を開示いたしました。つきましては、計画初年度の進捗状況を下記の通りご報告いたします。

また、中期経営計画の2年目に当たる2022年度につきましては、新型コロナウイルス感染症が一定程度収束するには相応の時間を要することが想定され、またウクライナ情勢による影響などもあり、厳しい経済情勢が続くものと見込まれますが、当初計画の達成を図るべく取組みを進めてまいります。

記

1. 事業の進捗

水産物荷受事業や養殖事業が増益となったこと、および食品加工事業が経営改善取組みの効果で黒字転換したことにより、長引く新型コロナウイルス感染症の影響による市場外水産物卸売事業の不振をカバーし、全体としては期初に設定したグループ経営目標（2022年3月期）を上回る実績となりました。

(1) 売上高、営業利益、経常利益

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益
2022年3月期（計画）	300,000	2,200	2,400
2022年3月期（実績）	298,572	2,876	3,092
差異	△1,428	+676	+692
2023年3月期（計画）	310,000	2,700	2,900
2024年3月期（計画）	320,000	2,900	3,100

(2) ROE、ROIC、自己資本比率

(%)

	ROE	ROIC	自己資本比率
2021年3月期（実績）	5.2	2.4	31.8
(参考) 2022年3月期（実績）	5.7	5.0	30.3
2024年3月期（計画）	8.0	5.0	35.0

2. その他の取組みの進捗

(1) グループ情報基盤の整備

基幹系システムの再構築の取組みについては、鋭意、開発を進めております。

また、マーケティング支援情報の一元管理と分析などデータ活用の高度化に取り組んでおり、主要事業会社2社における営業データを一元管理するデータベースは稼働しております。今後は、管理・活用するデータの拡充および活用の一層の高度化に取り組んでいきます。

(2) グループ品質保証システムの構築

お客様の安全・安心を確保し、お客様が要求する品質の商品・サービスを提供するために、グループ各社において一定水準の仕組みを有する現状を踏まえ、グループ共通の品質保証システムの構築に取り組んでおります。

グループ共通の品質理念・品質方針、体制等、共通の枠組の整備を進めるとともに、各社において品質保証活動計画の策定・実行に取り組んでおります。

(3) サステナビリティの取組み

サステナビリティへの取組みについては、グループ各社において既に様々な取組みがなされている中、グループとしてさらに取り組むべき課題を洗い出し、統一的な視点で取組みを進めることとしております。

グループ共通の基本方針および推進体制（取締役会の諮問機関である委員会等）の枠組みの設定を完了し、現在、経営活動（本業）を通じ社会的課題を解決していくための重要課題（マテリアリティ）の洗い出しに向けた検討を進めております。

以 上